

第 148 回 MINERVA ビジネスプラン発表会

【平成 25 年 6 月 11 日(火) 開催 会場: 岩崎学園(新横浜 1 号館 8 階)】

1. 株式会社ギャラクシー 代表者 中井 重之 氏、発表者 今津 雅夫 氏

【住所】 東京都千代田区六番町6-20 グランドメゾン六番町2階 【設立】 2008年7月 【資本金】 135,000千円

【事業概要】太陽光、風力などによって発電される変動の大きい電力を安定的な電気エネルギーとして供給するためには、大容量蓄電装置の存在が不可欠です。一方、現代社会がテクノロジーに要求するものは経済性だけではありません。我々には運用上の絶対安全性と環境負荷の低さを追求する、社会的使命が与えられています。当社が開発した超高濃度電解液は、バナジウム・レドックス・バッテリーに固有の安全性と低環境負荷と言う本来的に優れた特徴に加え、エネルギー密度(蓄電容量)を最大130%まで改善するという経済性をも実現しました。産業用蓄電技術の主流がバナジウム・レドックス・バッテリーである事は、世界の名だたる研究機関によって既に繰り返し述べられています。当社が世界で初めて実用化に成功した超高濃度(3.5モル)電解液は、この世界的潮流を決定付ける物であるのみならず、安全、低コストで且つ長寿命の蓄電装置を、一般家庭に普及させるためのジャンピングボードでもあります。

【コメント】このレドックス・バッテリーの最大の消費市場は中国です。2020年の中国国内における市場規模は、レドックス・バッテリーだけで23兆円と予測されています。一方、2020年の日本の市場規模は、全世界の全バッテリーで20兆円と大幅な過小評価になっています。今後は日本で研究・開発、中国で製造・販売、台湾で原料・市場というトライアングルでビジネスを展開されていくそうです。



2. 株式会社モーテック 代表者 鳥末 政憲 氏

【住所】 東京都八王子市横山町 25-6 八王子横山町ビル 4 階 【設立】 2002 年 7 月 【資本金】 19,500 千円

【事業概要】当社は、半導体・回路設計における設計問題コンサルティング、及び設計支援ツールの開発・販売企業です。設立当初から日本国内の大手半導体メーカーのほぼ全てを重要顧客として、各種デバイス設計コンサルティングを継続して受注してきました。当社は、IC 開発工程では必須である電気的特性を汎用的に数式化するサービス(パラメータ抽出サービス)で国内唯一の専門企業でもあります。当社は創業以来蓄積してきたこの「IC の電気特性抽出」の技術力とノウハウを、「汎用的電気部品」の世界へ展開し、これまでの「日本の大手企業相手の受託型ビジネス」を「全世界の回路設計エンジニア(企業)をターゲットとした発信型ビジネス」として展開するビジネスモデルを実現していきます。

【コメント】昨年オンボード回路設計に必須となる電子部品のシミュレーションモデル=CDK(Component Delivery Kit)の開発・設計に参入されたそうです。最終ユーザーはボード設計エンジニアで、現時点で少なくとも世界中に10万人以上いると予測しています。コンピュータやシミュレーターの発展とともにシミュレーションするエンジニア数は今後も増加傾向にあります。当社が目指すものは、国内モデリングの事業統合を行い、モデリングのエンジニアを集積させて、日本発のグローバルスタンダードカンパニーになることだそうです。



3. 株式会社プラシックス 代表者 古閑 章彦 氏

【住所】 静岡県静岡市葵区水見色丹ノ谷 1227-1 【設立】 1982 年 3 月 【資本金】 10,000 千円

【事業概要】今まで廃棄されていた石膏ボードを石膏分と紙との分別もせずプラスチックと混合して木質調の建材を開発しました。この建材の特色は石膏ボードを混合することでUL規格のV0基準を満たす難燃性がある事と従来のプラスチック建材は伸び縮みするが、収縮も少ない、またなんとと言っても廃棄物を利用するので、仕入れコストが無く製品が安価である事が特長であります。今後の展開は材料特性とコストパフォーマンスを活かして建設業を中心に販売展開をしていきます。

【コメント】この新木質調樹脂はPPC(Plaster Board Plastic Composites)と呼ばれ、木粉とプラスチックを混合した木質系樹脂 WPC(Wood Plastic Composite)の代替品として期待されています。石膏ボードの含有量を増やすと石に近づき、減らすと木に近づきそうです。具体的にどのようなものに使われているかというエクステリアや建築外構、建築外装、公園・土木等で、最近ではスピーカーのキャビネットの試作の話が来ているそうです。他にもアイデア次第で色々な用途に使用することが出来そうな気がいたしました。



☆☆☆☆ 今後の活動予定 ☆☆☆☆ 第 149 回 MINERVA ビジネスプラン発表会

次回の開催は下記の日時を予定しております。

発表企業等の詳細は、後日、改めてご案内させていただきます。

日時:平成 25 年 7 月 9 日(火) 13:30 ~ (発表後、交流会)

会場:学校法人岩崎学園 新横浜 1 号館 8 階

(http://www.iwasaki.ac.jp/access_shinyoko.html)

〒222-0033 横浜市港北区新横浜 2-4-10

<アクセス> 市営地下鉄新横浜駅より徒歩 1 分、

JR 新横浜駅より徒歩 3 分

《感想》

この度も多くの参加者の皆様にお集まり頂き、有難うございました。名刺交換会では活発に意見交換される場面が多く見られました。また早々に発表企業と商談を希望される方もおられ、大変嬉しく思います。このビジネスプラン発表会は所在地や業種等は問いませんので、もし発表をご希望される企業様がおられましたら、事務局宛までご連絡を頂ければと思います。

NPO 法人ベンチャー支援機構 MINERVA

TEL : 045-470-8668、FAX : 045-470-8090

(株)TNP パートナース、(株)TNP オンザロード

TEL : 045-470-8088、FAX : 045-470-8090

井 汲